

事務事業名	公民館等耐震化整備事業		会計	一般会計					
課等名	生涯学習・スポーツ課	係等名	地育力向上係	事業種別	政策	開始	23	終了	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
	施策	41	災害対策の推進						

目的	対象(誰・何を)	昭和56年の建築基準法施行令改正前に建築された地区公民館及び自治振興センターで、耐震診断の結果等か	対象指標	指標名及び単位			24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	災害時の地区拠点施設・応急避難施設として安全性を確保する 安全に利用できる地区公民館とすることによって地域活		耐震基準を満たさない公民館等の施設数			6
	向上させたい上位施策の成果指標	小中学校・地区拠点の耐震化率					

目標	種別	指標名及び単位	24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	改築・耐震補強(施設改修)実施済の施設数	0	0	1	6	
	定性目標						

事業概要

昭和56年の建築基準法施行令改正前に建築された公民館・自治振興センターのうち、耐震診断結果で強度不足(IS値0.6未満)と判定された施設及び建築年度から耐震基準を満たさないと判断した施設の耐震化整備を行う。
耐震診断結果や地元との協定等に基づき耐震改修及び改築を行い、耐震性を高め安全に利用できる施設とすることにより、地域の実情に合わせた多様な学習活動や地域活動の場を提供できるようにする。
耐震化整備が必要な施設
丸山公民館、下久堅公民館・自治振興センター、上久堅公民館、千代公民館・自治振興センター、上郷公民館・自治振興センター、上村公民館・自治振興センター
対象施設の耐震化整備については、地域づくり・庶務課、生涯学習・スポーツ課が分担し、建設部等と連携して対応する。

事業内容		名称	活動指標
24年度事業内容	1 耐震化整備に向けた実施設計業務 千代:建築実施設計業務、地質調査、造成工事実施設計業務等 下久堅:建築実施設計業務、用地補償調査業務、用地測量等	1 実施設計施設数	1 2施設
	2 耐震化整備に向けた地元との検討会議の開催 (1)千代地区 (2)下久堅地区 (3)上久堅地区 (4)上郷地区	2 (1)検討会議開催数 (2)検討会議開催数 (3)検討会議開催数 (4)検討会議開催数	2 (1) 9回 (2) 5回 (3) 5回 (4) 1回

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	0	174,712	14,207	365,004	(地)合併特例(充当率95%) 24→25 繰越明許 160,159千円
国庫支出金					
県支出金					
起債		134,700	11,000	345,800	
その他		40,012		19,204	
一般財源			3,207		
人件費計(千円)②	0		1,252		
正規職員所要時間			350		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	0	174,712	15,459	365,004	

事業内容・目標達成状況の振り返り

千代公民館等は、整備予定地の地盤の安全確認等に不測の時間を要したため、下久堅公民館等は地元協議に時間を要したことから実施設計業務が25年度に繰越となった。上久堅公民館等は、地元協議を重ねて、25年度の実実施設計に向けた基本的な事項が整理できてきた。

改革改善の考え方	①問題点	関係業務が増大してきているため、業務の再配分が必要になってきている。
	②改革提案	25年度には、4施設の実実施設計を平行して進めこととなる。地区毎に担当分担当制をとり、関係課と連携して確実に事業を推進する。